

2026年3月24日

循環器内科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「 頻脈性上室不整脈患者における心房内興奮伝搬様式と分界稜の横方向伝導に関する研究 」への協力のお願い

循環器内科では、下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2019年10月1日～2026年3月17日の間に、当科において、カテーテルアブレーション治療を受けられた方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～ 2028年3月31日

研究目的・利用方法：

これまでに当院にて心房粗動に対して施行した電気生理学的検査の結果を解析して、Crista terminalisの興奮伝播を考察した。患者の12誘導心電図、心臓超音波検査、血液検査を解析し、不整脈とCrista terminalisの関連性を疑う指標があるかどうかを検討する。Crista terminalisの興奮伝播を推定することにより、より安全な治療戦略をたてることができる可能性がある。また、決定侵襲が少ない検査にて不整脈が予知できれば、予防的な治療介入ができる可能性がある。

研究に用いる試料・情報の項目：

以下の項目について、電子カルテより取得する。これらはすべて日常診療で実施された項目である。

一般情報:年齢、性別、身長、体重、既往歴、内服薬、家族歴

血液検査: NT-proBNP、BNP、Dダイマー

心臓超音波検査: 左室駆出率、心房/心室径、弁膜症の有無、拡張能

心内心電図: AFL conduction type、low voltage areaの有無、Cycle length、アブレーションの成否

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

岐阜大学大学院医学系研究科 循環器内科学分野

氏名：大倉宏之

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 第2内科

電話番号 058-230-6523

氏名：石原丈士

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸1番1

Tel : 058-230-6059

E-mail : rinri@t.gifu-u.ac.jp